

9月補正予算の概要

[単位：千円]

■ 一般会計 …………… 4,610,734千円

予算規模（補正前 97,778,955千円 → 補正後 102,389,689千円）

◆ 歳 入

① 地方特例交付金（209,700 → 204,123）		▲ 5,577 千円
地方特例交付金	▲ 5,577 千円	
② 地方交付税（22,559,000 → 23,068,802）		509,802 千円
普通交付税	509,802 千円	
③ 分担金及び負担金（236,806 → 239,060）		2,254 千円
令和5年発生農地、農業用施設災害復旧事業分担金	2,254 千円	
④ 国庫支出金（12,757,593 → 12,762,563）		4,970 千円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	7,150 千円	
へき地児童生徒援助費等補助金	▲ 2,180 千円	
⑤ 県支出金（6,950,880 → 7,100,072）		149,192 千円
農林水産業総合振興事業費補助金	139,186 千円	
林道整備事業費補助金	▲ 175 千円	
令和5年発生林道施設災害復旧事業補助金	10,181 千円	
⑥ 財産収入（225,981 → 288,981）		63,000 千円
残余財産分配収入	63,000 千円	
⑦ 繰入金（2,597,415 → 2,548,536）		▲ 48,879 千円
財政調整基金繰入金	▲ 48,879 千円	
⑧ 繰越金（1,800,000 → 5,697,889）		3,897,889 千円
純繰越金	3,897,889 千円	
⑨ 諸収入（3,020,412 → 3,074,895）		54,483 千円
売電収入	42,320 千円	
後期高齢者医療制度療養給付費負担金精算金（過年度分）	9,508 千円	
学校災害賠償保険金	2,655 千円	
⑩ 市債（6,475,448 → 6,459,048）		▲ 16,400 千円
臨時財政対策債	▲ 32,700 千円	
通園バス購入事業	1,800 千円	
林道防災事業	200 千円	
スクールバス購入事業	4,700 千円	
三和区小学校統合事業	4,700 千円	
令和5年発生林道施設災害復旧事業	4,900 千円	

◆ 歳 出

- ① 国県支出金等還付金 431,505 千円
(一般財源 431,505)
国県支出金等還付金が当初の見込みを上回ることから不足分を増額するもの。
- ② 財政調整基金積立金 1,948,945 千円
(一般財源 1,948,945)
前年度の決算剰余金について、財政調整基金積立金を増額するなどの整理を行うもの。
- ③ 情報システム事業 1,738 千円
(一般財源 1,738)
行政分野においても利活用が期待される文章生成A I技術について、活用の効果や課題を検討するための試行経費を増額するもの。
- ④ 文化施設管理運営費 1,813 千円
(一般財源 1,813)
エネルギー価格等の高騰に伴い、ミュゼ雪小町の共益費負担金を増額するもの。
- ⑤ 移住定住対策事業 7,070 千円
(一般財源 7,070)
移住定住応援住宅取得費補助金等を、今後の申請見込みにあわせて増額するもの。
- ⑥ 福祉施設建設事業 7,150 千円
(国庫支出金 7,150)
介護保険施設の改修に係る補助金を増額するもの。
- ⑦ くるみ家族園管理運営費 7,689 千円
(一般財源 7,689)
老朽化が著しいサウナ設備を更新する経費を増額するもの。
- ⑧ 公立保育所運営費 1,644 千円
(市債 1,800、一般財源 ▲156)
保育園通園バスの購入費について、当初の見込みを上回ることから、所要額を増額するもの。
- ⑨ ごみ焼却施設管理運営費 52,972 千円
(諸収入 42,320、一般財源 10,652)
クリーンセンターの廃棄物処理量が増加傾向にあったことから、燃やせるごみの安定した処理体制を確保するため、所要額を増額するほか、クリーンセンター運営維持管理委託料について、物価高騰の影響により不足が見込まれることから増額するもの。
- ⑩ 雇用対策事業 868 千円
(一般財源 868)
就労促進家賃補助金を、今後の申請見込みにあわせて増額するもの。
- ⑪ 水田農業推進事業 139,186 千円
(県支出金 139,186)
農産物の生産コストが増加している農業者の経営の安定化を図るため、県のエネルギー価格・物価高騰対策により、燃油使用量、電気使用量及び肥料費の低減に資する農業用機械等の導入費の一部を支援するもの。
- ⑫ 既設林道維持管理事業 0 千円
(県支出金 ▲175、市債 200、一般財源 ▲25)
林道事業補助金の交付決定を受け、財源を組み替えるもの。
- ⑬ 商業振興支援事業 23,000 千円
(一般財源 23,000)
地域商業活性化事業補助金を、今後の申請見込みにあわせて増額するもの。

- ⑭ 観光施設等管理事業 60,000 千円
(一般財源 60,000)
リフレ上越山里振興株式会社の清算に要する費用を増額するもの。
- ⑮ 消融雪施設管理費 10,300 千円
(一般財源 10,300)
消融雪施設の冬期前における修繕工事費が増嵩し、今後の修繕工事費に不足が見込まれることから、所要額を増額するもの。
- ⑯ 除雪費 116,400 千円
(一般財源 116,400)
除雪路線に指定していない市道において、共助による除雪作業を行う町内会への支援として、新たに報償金制度を創設するほか、除雪機械の冬期前における修繕料等が増嵩し、今後の修繕料等に不足が見込まれることから、所要額を増額するもの。
- ⑰ スクールバス等運行事業 1,709 千円
(国庫支出金 ▲2,180、市債 4,700、一般財源 ▲811)
スクールバスの購入費について、当初の見込みを上回ることから、所要額を増額するほか、へき地児童生徒援助費等補助金の内定額にあわせて、財源を組み替えるもの。
- ⑱ 三和区小学校統合事業 10,868 千円
(市債 4,700、一般財源 6,168)
令和7年度に予定する三和区の里公小学校、上杉小学校及び美守小学校の統合に伴い、統合後の小学校として使用する里公小学校の改修工事に係る実施設計のための経費を増額するもの。
- ⑲ 学校保健管理費 2,655 千円
(諸収入 2,655)
平成25年に市立小学校において発生した人身事故について、相手方との協議が整ったことから、損害賠償金を増額するもの。
- ⑳ 農地、農業用施設災害復旧費 24,144 千円
(分担金及び負担金 2,254、一般財源 21,890)
本年7月13日の豪雨により被災した農地の小規模災害復旧工事等に要する経費を増額するもの。
- ㉑ 林業用施設災害復旧費 18,249 千円
(県支出金 10,181、市債 4,900、一般財源 3,168)
本年2月の融雪により大島区菖蒲地内で被災した林道菱ヶ岳3号線の復旧工事に要する経費を増額するもの。
- ㉒ 地方債元金償還費 1,742,829 千円
(一般財源 1,742,829)
令和4年度決算剰余金を原資に第三セクター等改革推進債の繰上償還を行うため、所要額を増額するもの。
- ◎ 債務負担行為(追加)
金谷地区公民館整備事業
期 間 令和5年度から令和6年度まで
限度額 552,255 千円

■ 国民健康保険特別会計 …………… ▲22,966千円

予算規模（補正前 16,260,782千円 → 補正後 16,237,816 千円）

令和4年度決算に伴う剰余金の処分を行うもの。

◆ 歳 入

・ 財産収入（18 → 19）……………	1 千円
・ 繰入金（1,224,158 → 1,247,122）……………	22,964 千円
・ 繰越金（56,260 → 10,329）……………	▲ 45,931 千円

◆ 歳 出

・ 基金積立金（28,150 → 5,184）……………	▲ 22,966 千円
------------------------------	-------------

■ 介護保険特別会計 …………… 486,405千円

予算規模（補正前 24,232,477 千円 → 補正後 24,718,882 千円）

令和4年度決算に伴う剰余金の処分を行うほか、介護給付費負担金などの確定に伴い、返還金を増額するもの。

◆ 歳 入

・ 繰入金（3,724,335 → 3,745,604）……………	21,269 千円
・ 繰越金（1 → 465,137）……………	465,136 千円

◆ 歳 出

・ 基金積立金（15 → 232,584）……………	232,569 千円
・ 諸支出金（43,775 → 297,611）……………	253,836 千円

■ 後期高齢者医療特別会計 …………… 37,670千円

予算規模（補正前 2,400,234 千円 → 補正後 2,437,904 千円）

令和4年度決算に伴い、歳入において、繰越金を増額するほか、歳出において、保険料に係る過年度精算分の確定を受け、新潟県後期高齢者医療広域連合への負担金を増額するもの。

◆ 歳 入

・ 繰越金（1 → 37,671）……………	37,670 千円
------------------------	-----------

◆ 歳 出

・ 後期高齢者医療広域連合納付金（2,348,988 → 2,386,658）……………	37,670 千円
--	-----------

■ 工業用水道事業清算特別会計 …… 297千円

予算規模（補正前 146,980 千円 → 補正後 147,277 千円）

令和4年度工業用水道事業会計の決算に伴う剰余金が当初の見込みを上回ったことから、歳入を増額するとともに、歳出において、水道事業会計繰出金を増額するもの。

◆ 歳 入

・ 諸収入（118,838 → 119,135）……………	297 千円
-------------------------------	--------

◆ 歳 出

・ 工業用水道事業清算費（146,980 → 147,277）……………	297 千円
--------------------------------------	--------

8月3日付専決補正予算の概要

■ 一般会計 …………… 136,740千円

予算規模（補正前 97,642,215千円 → 補正後 97,778,955千円）

7月13日の大雨により被災した農地、農業用施設等において、迅速な復旧対応を行うほか、うみてらす名立の空調設備更新及び、予備費の復元を行うため、補正予算を専決処分したものの。

◆ 歳 入

① 繰入金（ 2,486,475 → 2,597,415 ）		110,940 千円
財政調整基金繰入金	110,940 千円	
② 市債（ 6,449,648 → 6,475,448 ）		25,800 千円
観光施設等管理事業	25,800 千円	

◆ 歳 出

① 観光施設等管理事業		25,850 千円 （市債 25,800、一般財源 50）
② 農地、農業用施設災害復旧費		4,289 千円 （一般財源 4,289）
③ 林業用施設災害復旧費		5,121 千円 （一般財源 5,121）
④ 道路橋梁災害復旧費		2,596 千円 （一般財源 2,596）
⑤ 予備費		98,884 千円 （一般財源 98,884）